

NIIZA Rotary weekly

国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム 「人類に奉仕するロータリー」

第2570地区 ガバナー 前嶋 修身 「知恵と元気を」

会長方針 「聞いて学び 奉仕のこころを分かち合おう」

会長 龍山 利道 副会長 吉原 良一 幹事 陣野壮太郎



第1992回例会 11月第3週 11月17日(木)

通常例会「卓話」小林 弘明様

第1993回例会 11月第4週 11月24日(日)

移動例会「会員親睦会」於：パーシモンホテル

司 会 親睦活動委員 石原 勇介
点 鐘 会 長 龍山 利道
ソ ン グ 「我らの生業」
ゲ ス ト 小林 弘明様
野村証券(株)池袋支店 支店長

会長の時間 会長 龍山 利道



例会会場での久しぶりの例会でございます。みなさま、ようこそご参加くださいました。

本日は、野村証券池袋支店支店長小林弘明様をご講師にお迎えして卓話をお願いしています。

先般のアメリカ大統領選挙の結果を受けてこれからの日本にも様々な影響が出ることになると思います。そのようなこともお話しの中に出てくることと思います。

小林様どうぞ宜しくお願い致します。

さて、先日11月6日(日)に行われました地区大会には、多くの会員の皆様にご参加いただき大変ありがとうございました。

記念講演では2012年度国際ロータリー会長田中作次さんのお話を伺いました。

その中で印象深い部分をご紹介します。

「1979年から始まったポリオ撲滅があと少しのところまでできています。

撲滅が宣言されるのは「発症ゼロ」からは3年間を経緯してからですが、きっとロータリークラブは世界中から大きな注目を受けるでしょう」

(参加者からの質問を受けて)

・ロータリーへの寄付は額の大小ではありません。みんながこころを同じにすることが大切であると思います

・自分は何のために生きているのだろうか、と考えました。その結果として「人のために生きたい」という答えになりました。

・会員増強についての方策を聞かれますが、まわりの知人に「誰か紹介してくれませんか？」と声をかけてみると良いと思います。何度か声をかけているうちに「では、私が入会しましょう」ということもあります。

他にもたくさんのお話を伺いましたが、経験に基づいた内容に意義の深い講演でした。

幹事報告 幹事 陣野壮太郎

- 1、地区事務所より6件受信
 - 1) 米山記念奨学部門クリスマス会のご案内
日時：12月4日(日) 17時開会
場所：川越東武ホテル
登録料：ロータリアン @5,000円
 - 2) ロータリアンの行動規範並びに「ロータリアンの行動規範」変遷の歴史受信
 - 3) 第1回「日本RYLAセミナー」開催案内と受講生推薦のお願い受信
 - 4) 青少年交換派遣学生9月月次報告6名分受信
 - 5) ハイライトよねやま200号受信
 - 6) 新春・女性ロータリアン座談会開催の案内
日時：1月21日(土) 10時30分開始
場所：紫雲閣 4F「グリーンウッド」
- 1、新座市青少年市民会議第3回理事会及び臨時総会の議事録受信
- 1、新座市民まつり産業福祉フェステバル「こどもひろば」反省会開催の案内
日時：12月5日(月) 18時30分～
場所：新座市役所 第二庁舎5階会議室3
- 1、朝霞ロータリークラブより年度計画書拝受
- 1、例会変更(和光・富士見・志木柳瀬川)各RCより受信
- 1、他クラブ週報(朝霞・志木)各RCより拝受

寄付金贈呈

美しい街づくり委員会 会長 森田 輝雄



本日は賛助金を頂きありがとうございました。
頂いた賛助金は有効に活用させていただきます。

委員会報告

米山奨学委員会 委員長 森田 輝雄

10月は「米山月間」です。

米山寄付金のご協力を宜しくお願い致します
お一人 10,000円

R財団委員会 委員長 小泉 哲也

11月は「R財団月間」です。

R財団寄付金のご協力を宜しくお願い致します
11月中は、お一人 10,200円

親睦活動委員会 委員長 石原 勇介

11月度「会員親睦会」開催のお知らせ

日時：11月24日(木) 点鐘19:00
場所：パーシモンホテル

11月度ゴルフ同好会のお知らせ

開催日時：11月29日(火) 午前8時頃予定
開催場所：武蔵松山カントリークラブ

スマイル報告

親睦活動委員会 委員 松岡 昌宏

小林 弘明様 本日、卓話をやらせていただきます。
宜しくお願い致します。

龍山 利道会員 本日、小林弘明様卓話宜しく
お願い致します。

陣野壮太郎会員 卓話宜しく願いします。

吉原 良一会員 卓話宜しく願いします。

宮川 勝平会員 早いもので又結婚記念日を
迎えました。何年になるかな～

並木 傑 会員 いつもお世話様です。今後
ともご指導の程宜しくお願い致します。

森田 輝雄会員 公務が重なり欠席が多くて
申し訳ありません。

神谷 稔 会員・大塚 誠一会員・増渕 和夫
会員
岡本比呂志会員・本木 英朗会員・神谷 億文
会員
石原 勇介会員・松岡 昌宏会員

『小林弘明様本日の卓話楽しみにしております』

卓話「マイナス金利の行方」

野村証券池袋支店 支店長 小林 弘明



本日はこのような機会を賜りまして、誠にありがとうございます。自己紹介をさせていただきますと1990年、H2年に野村証券に入社いたしました。2006年に豊田支店長に就任いたしまして、池袋支店で支店長は4ヵ店目になります。RCには2760地区の豊田西RCと2780地区の横須賀RCに所属しておりました。久々の卓話で緊張しておりますが、何とぞ、よろしくお願いいたします。

本日は「マイナス金利への行方」と題しましての卓話をさせて頂こうかと思います。

さて、本題に入ります前に先日一大イベントでございました大統領選挙がございました。

共和党トランプ氏が大統領になりましたが、今後の株式相場、為替相場、実際に結構動いておりますが、少しこの点について触れておきたいと思っております。なぜ、トランプになって世界の株式市場が上昇して為替が円安に動いたのか？

- ①トランプの政策2つが重要。おさらい。インフラ公共事業（財政出動）、減税
- ②首席補佐官のラインス・プリーパス 共和党全国委員長 スティーブ・バノン
- ③1/20の大統領就任式からの3ヵ月間の政局は無風
- ④日銀、政府の対応への期待がある。

今年一年を振り返りますと色々ありました。原油が100ドル～26ドルまで瞬間的に下げ、オイルマネーの株式換金売りからスタートしこれまで常識では考えられないような出来事が起こりました。6/23、イギリスではEU離脱の是非を問う国民投票が実施され、大方の予想に反してEUからの離脱を決定いたしました。フランスでは再びテロが起き、また、日本では、マイナス金利という前人未到の状況下にあります。マイナス金利ということは、借金をすると金利がもらえて、預金をす

ると金利が取られる、あべこべの世界に突入してきているということです。

（勿論今の所、日銀と銀行の間だけの話ですが）まず最初に「マイナス金利を導入するきっかけ、どこまで続くの？」についてお話しさせていただきますと思います。

それでは、まずは、正面のプロジェクターで、おさらいとして、解説をさせていただきます。資料がないので、目で追ってご確認いただければと思います。

それではまず最初に、3年前に始まったアベノミクスという概念の中で、「マイナス金利を導入するきっかけですが、私なりの見解を交えながらお話ししたいと思います。」

まずは「日銀のやりたかった事はなんでしょうか」それは、デフレの脱却を行いたかったんですね。「0」金利にしても、企業も個人も、皆様使うことなく、預金にしておいておく。一向に消費が活性化しない。経済とはお金がぐるぐる回って物もぐるぐる回ってこそ活性化するのであって、一か所にお金だけ滞留しても経済は活性化しないわけであります。

正面をご覧ください。デフレと為替の関係についてみてみましょう

日本はずっと円高でした。なんで円高だったんでしょう。それはデフレだったからです。それではデフレと円高の関係をおさらいしてみましょう。

デフレ=円高=株安

日銀はそこで考えました。デフレ脱却するにはどうしたら？、インフレにするには・・・

円安にすることなんです。日本は輸入大国ですから、円安にすると物価が上がります

輸入物価を上げる、日本は原材料、食料品、輸入に頼っている国です輸入物価を上げるためには、為替を円安にする政策をとり続けているわけです。それを「異次元金融緩和」と言っているわけです。

では「政府は何をやりたかったんでしょうか」政府もインフレを起こしたかったわけです。政府はなぜインフレにしたかったのでしょうか。

一つは日銀と一体になって、経済を良くする。お

金を回して、物を回して経済を回していく。景気を良くする。後は借金を軽くすることなんです。国の予算を見ればわかります「借金は返せない。返すのではなく目減りさせることなんです。」政府の債務から見て取れること。いまだに国債をすり続けている。国債費、金利が1%上がると法人税分が飛ぶ。金利が上げられない。

低金利は続く→マイナス金利。

今までの話では、日銀のやりたかった事、政府のやりたかった事をお話しさせていただきました。本日の表題である「マイナス金利の行方」は円安になって、インフレ基調が定着するまでは、拡大することはあっても縮小することはありません。これが結論です。

銀行が危ないんじゃないという事には、対策を打ってくると思います。

ここからは、このままいくと大変恐ろしいことが起こるかもしれません。という事を日銀の資産状況や過去の出来事を検証しながら話してみたいと思います。

マネタリーベースが膨らんでとともに日銀の資産が膨らんでいる理由。（おさらい）

- ・銀行の国債を買付て。貸出しを増やさせる。
- ・国債を買い続ける事によって、金利を低め誘導する。

そして、どうゆう結果を生んだかという日銀の当座預金にお金が溜まった。

今後どうなっていくかを、可能性も含めて戦前戦後の歴史を参考にお話をさせていただきます。

戦前、終戦、戦後の10年間の通貨の供給量のグラフです。

- ・1940年（戦前）では通貨の流通量は47億円

- ・1950年（戦後）では通貨の流通量は4220億円。

おおよそ、100倍になりました。

では物価はどうなったのでしょうか？100倍になりました。戦後の復興で資金が大量に必要になり、それが道路や住宅などの「物」に代わっていったんです。

そして為替はどうなったのでしょうか？1ドル360円からのスタートは間違いです。明治初期に1ドル=1円から始まっています。為替も100倍になったという事です。

最後に政府債務残高対GDP推移をご覧ください。戦後のハイパーインフレで政府の債務残高は、対GDP比で「0」に近づきました。

現状、政府債務残高は終戦後以上になっております。インフレにしていくしかないという事が分かって頂けると思います。

資産保全のやり方を最後に述べさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

第1993回例会 11月第4週 11月24日(日)

移動例会「会員親睦会」於：パーシモンホテル



左より神谷 稔・吉原・萩原・神谷億文各会員

1、地区事務所より2件受信

1) 12月のロータリーレート 1ドル⇒106円

2) 「第6回 来日・派遣学生オリエンテーション」開催のご案内

日時：12月11日(日) 点鐘：14時

場所：紫雲閣

1、平成28年冬の交通事故運動の実施について

出発式 12月1日(木)10時 新座駅南口公園

<http://www.niiza-rc.jp>

新座ロータリークラブ事務局

〒352-0001 新座市東北2-25-11-406

電話 048 (473)7041

FAX 048 (473)9221

Eメール niiza.rc@dance.ocn.ne.jp

国際ロータリー第2570地区 新座ロータリークラブ